



地下2階のロビー。正面にエレベーター、奥にエスカレーター、右がライブラリー、左がギャラリー、手前側に劇場がある。

文化・学習施設

1階からエスカレーターで地下2階におおりと、広いロビーにでる。そしてロビーを囲むようにして、劇場、ギャラリー、リサーチ・ライブラリーが配置されている。いずれも、地下1・2階分をとっており、天井が高い。ロビーは休憩や待合わせだけでなく、ギャラリーや劇場の催しに付随するレセプションにも利用できるように設計されている。

劇場は、グラウンド・ピアノやブアルダウン式スクリーンのある舞台、233のクッション張り座席、映写ブース、3言語同時通訳施設、ライティングなどが完備しており、コンサート、ライタール、試写会、演劇、講演会、会議、記者会見などに利用されることになっている。波状の木目に暗黒色の斑点の入ったメーブル材の壁が、落ち着いた雰囲気を醸し出している。

ギャラリーは、主としてカナダのビジュアル・アーツの展示場として利用されるが、製品展示や小規模のトレードショーが開かれることもある。リサーチ・ライブラリーは、カナダの書籍や新聞・雑誌、政府刊行物などに加えて、ビデオ、16mmフィルム、コンパクト・ディスク、ス

ライド、マイクロフィルム、オンライン・データベース（カナダの最有力全国紙グローブ・アンド・メールの“InfoGlobe”および3万以上のカナダ企業に関する情報を網羅した“WIN EXPORTS”）などがおかれ、ビデオ視聴覚室も用意されている。もちろん貸し出しも行なうが、

40人分の座席が準備されており、その場で資料を閲覧することもできる。書籍は、当初は1万4千冊を揃え、今後2万冊に増やす予定。日本で最大のカナダ関係リサーチ・ライブラリーである。

施設利用について

カナダ大使館の4階と地下2階の公共施設はカナダ政府が主催または後援する催しものだけでなく、州政府や、日本においてカナダの各分野を促進するためにカナダまたは日本の企業、団体あるいは個人が行なうトレードショーやレセプション、セミナー、美術展などにも利用できることになっている。

連邦政府以外の機関が施設の使用を希望する場合、大使館の担当者が後援者となる詳しい企画書を提出する、電気代などの予想実費を事前に預託するなど、さまざまな手続きが必要。詳細は、カナダ大使館の施設マネージャーに問い合わせること。

大使館案内

開館日 ■月曜から金曜まで（ただし特定の祝祭日を除く）
開館時間 ■午前9時～午後5時半
住所 ■〒107 東京都港区赤坂7-3-38
電話番号 ■代表 03-3408-2101
（直通）トラベル・インフォメーション 03-3479-5851
（直通）査証部 03-3403-9176

カナダ総領事館 ■〒542 大阪市中央区西心斎橋2-2-3 第三松豊ビル12階
電話 06-212-4910